

部品の交換・購入について

- 損傷した場合は、新しい部品と交換 (有料) してください。
- お買い求めの際には、製品の品番をご確認のうえ、お買い上げの販売店でお求めください。
(ホームページでのご購入は下記の「ホームページのご案内」参照)

部品名 (P.1「各部のなまえ」参照)	部品番号
ふたセット	BS215803A-01
ふた	BS215005L-01
回転ふた	BS215006L-01
ふたパッキン	BS215007M-00
ストッパー	BS215008L-01
茶葉ストッパー	BS215803L-01

- ふたセットは消耗品です。1年を目安にご確認ください。
- ふたセットの樹脂は、食品衛生上安全な材料を使用していますが、ザラザラしてきたり、損傷してきた場合は新しい部品に交換 (有料) してください。
- 補修用性能部品※の保有期間は、製造打ち切り後5年間です。
※性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

ピカボトル シリーズ

■ お手入れにはピカボトルシリーズをおすすめいたします。

商品名 (ピカボトルシリーズ)	品番
ステンレスボトル用洗剤	パウダータイプ(10g×4包入り) SB-ZA01 タブレットタイプ(8錠入り) SB-ZB01
ボトル用スポンジ	MB-AA01

お客様ご相談窓口

修理・お取り扱い・消耗品や部品のご購入などのご相談は、まずお買い上げの販売店にお問い合わせください。ご転居やご贈答品などでお困りの場合は、弊社の窓口「お客様ご相談センター」にお問い合わせください。所在地・電話番号などは変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

お客様ご相談センター



0120-345135

受付時間 9:00~17:00 月曜日~金曜日(祝日・弊社休業日を除く)

- 一部のIP電話など、フリーダイヤルがご利用いただけない電話でのお問い合わせ
..... TEL (06) 6356-2451 (有料)
 - FAXでのお問い合わせ..... FAX (06) 6356-6143 (有料)
- 製品の「品番・お問い合わせ内容」と、お客様の「お名前・ご住所・電話番号・FAX番号」をご記入のうえ、お問い合わせください。

〒530-0043 大阪市北区天満1丁目19番9号

お客様からご提供いただく「お名前・ご住所・電話番号など」の個人情報は、製品のアフターサービスおよびその後の安全点検活動のために、弊社グループ会社および協力会社との間で共同利用させていただく場合がございますのでご了承願います。

■ ホームページのご案内

象印マホービン お客様サポートサイト <http://www.zojirushi.co.jp/toiawase/>

象印マホービン株式会社



家庭用

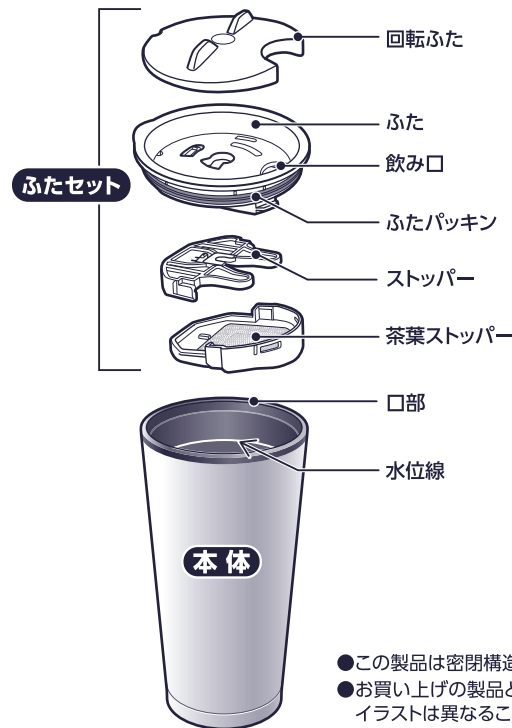
取扱説明書

ステンレス タンブラー
FS45WM 型

ご使用前に
必ずお読みください。

お読みになったあとは
大切に保管してください。

各部のなまえ



- この製品は密閉構造ではありません。
- お買い上げの製品と本書に記載したイラストは異なることがあります。

「ZOJIRUSHIオーナーサービス」で
製品登録をお願いいたします。

ZOJIRUSHIオーナーサービスではご登録いただいたお客様に消耗部品の特別価格販売など様々な特典をご用意しています。

「ZOJIRUSHIオーナーサービスWEBサイト」

<https://www.zojirushi-support.jp/>

- 「ZOJIRUSHIオーナーサービス」の登録についてはパソコン・スマートフォン・タブレットといった機器が必要です。
- 本サービスは、日本国内に居住する個人のお客様に限り、日本国内でのみ利用可能です。



必ずお守りください

●ご使用になるときは、やけどや飲み物の

変質・変色や製品の故障・汚れを防ぐために次のことは必ずお守りください。

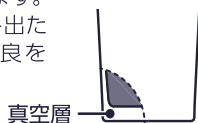
乳幼児には使用させない。また、乳幼児の手の届くところには置かない
やけど・けがなどの恐れがあります。

製品専用の部品以外はつけない
漏れてやけどなどの恐れがあります。
また、故障・汚れの原因になります。

保温性能が低下した製品は使用しない
熱い飲み物を入れると本体外側が熱くなり、やけどの恐れがあります。

真空層の内部から水の音がする場合は使用しない

保温性能の低下により、やけどの恐れがあります。
また、内部の水がしみ出た場合、飲んで体調不良を起こす恐れがあります。



車中など傾いたり転倒する可能性がある場所では絶対に使用しない

本体が倒れたり、傾いたときに飲み物がこぼれ、やけど・けがなどの恐れがあります。

飲み物の量は水位線より少なめに入れる

入れすぎてふたセットを閉めると、飲み物があふれる原因になります。また、あとから漏れ出すことがあります。

飲み物の位置



熱い飲み物を入れた場合

●飲み物を飲むときは、急に傾けずにゆっくり飲む

こぼれてやけどなどの恐れがあります。

●製品を激しく振らない

やけど・けがなどの恐れがあります。

●飲むときにやけどの恐れがあるので注意する

断熱効果により、熱い飲み物を入れても製品外側は熱くなりません。

回転ふた・ふた・ふたパッキン・ストッパーは確実につけて使用する

漏れてやけどなどの恐れがあります。
また、汚れの原因になります。

ふたセットを持って運ばない。

また、飲み口を確実に閉じ、飲み物がこぼれないように注意する

落ちたり、傾いたときに飲み物がこぼれてやけど・けがなどの恐れがあります。
また、汚れの原因になります。

回転ふたを閉めた状態でも、傾けたり、振ったり、転倒させない

漏れてやけどなどの恐れがあります。

ふたセットをつけたまま飲み物を入れない
あふれてやけどなどの恐れがあります。

ストーブ・コンロなど火のそばに近づけない

やけどの恐れがあります。
また、変形・変色の原因になります。

改造・分解修理はしない

故障・事故の恐れがあります。

直火（ガス台など）・電気ヒーター・IH調理器・IHクッキングヒーターなどの上に載せない

火災・故障の恐れがあります。

飲み物はその日のうちに飲みきる

腐敗や変質・においの原因になります。

ご注意とお願い

ドライアイスは入れない

飲み物がふき出たりする原因になります。

精密機器の近くで使用するときは転倒しないよう十分に注意する。また、精密機器と一緒に持ち運ばない

飲み物がこぼれると、機器の故障の原因になります。

パッキン部に茶葉などをはさんだ状態で、ふたセットをつけると漏れる原因になります。

冷凍庫に入れない

故障の原因になります。

アイスピックなど先のとがったもので突かない

破損や保温・保冷性能低下の原因になります。

氷が大きくて入らない場合は、あらかじめ小さく砕いてから入れる

無理やり押し込んだり、たたいたりすると、変形し、故障や漏れの原因になります。

落とす、ぶつけるなど強い衝撃を与えない

樹脂部分が破損したり、本体表面がへこみ、保温・保冷性能が低下する原因になります。

缶やびんなどを本体に入れない

傷・変形・故障の原因になります。

電子レンジでの加熱はしない

火花が飛び恐れがあります。
また、変形・変色の原因になります。

飲み物の保温・保冷以外に使用しない

飲み物を入れての保温・保冷を目的としたものです。

本体外側の底に貼っているシールは絶対にはがさない

さび・穴あきなど故障の原因になります。



お手入れの際は次のことを守る

●塩素系漂白剤は使用しない

さび・穴あきなどの故障の原因になります。

●煮沸はしない。また、食器洗い乾燥機・食器乾燥器などは使用しない

傷・さび・変形など故障の原因になります。

スポーツ飲料を入れて使用する場合は、外出時など十分にお手入れができない場合でも、使用したあとはすぐに本体内側・本体外側（口部）・ふたセットをよく水洗いする

使用後放置しておく、さび・穴あきなど故障の原因になります。

使用後は必ずふたセットをきれいに洗う

腐敗・カビ発生・におい移り・変色の原因になります。また、飲み物が漏れる原因になります。

使用後はすぐに本体内側をよく洗う

さび・穴あきなどの故障や腐敗の原因になります。

ご注意とお願い つづき

この製品は直飲みを目的としています。
注ぐと飛び散る原因になります。

熱いお茶を長時間保温すると、お茶の色が変わります。お早めにお飲みください。

本体の絵柄をつめや固いものでひっかいたり、こすったりしない
はがれる原因になります。

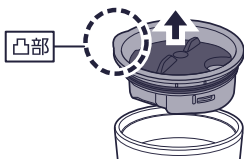
●本体のステンレスは、金属特有のにおいがする場合がありますが、異常ではありません。

使い方

- ご使用前に本体・ふたセットを、お手入れ方法に従って十分に洗ってください。
- この製品は密閉構造ではありません。
飲み物を入れた状態でバッグなどに入れて持ち運ばないでください。

1 本体から ふたセットをはずす

ふたの凸部に指をかけて
上にはずします。

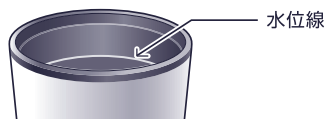


2 飲み物を入れる

茶葉を使用する場合は、先に茶葉を入れて
お湯を注いでからふたセットをつける

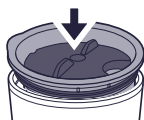
あらかじめ本体に熱湯（冷水）を入れ、
1分程度予熱（予冷）してから飲み物を入
れると保温（保冷）に効果的です。

- 飲み物は水位線より少なめに入れてく
ださい。



3 ふたセットをつける

飲み口を閉めた状態で、少し回しながら
本体に押し込んで確実につけます。

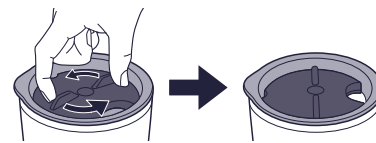


- ふたパッキンが正しくつけられていることを確認の上、ご使用ください。
飲むときにふたセットが外れる原因になります。（P.6「ふたセットの組立方法」参照）
- ふたセットは本体を立てた状態で、確実につけてください。

使い方 つづき

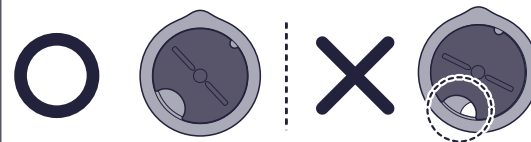
4 飲み物を飲む

右図のように回転ふたを回し、
飲み口を開けてから飲みます。



- 飲み物を飲むとき製品を急に傾げずに
ゆっくり飲んでください。

- 飲み物を飲んだあとは、
本体を立てた状態で確実に
飲み口を閉めてくださ
い。

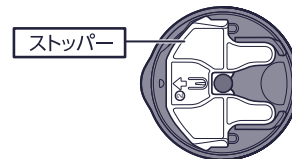


茶葉ストッパーをつけずに使用する場合

茶葉を入れないときは茶葉ストッパーをつけ
なくても使用することができます。

ストッパーは必ずつけてください。

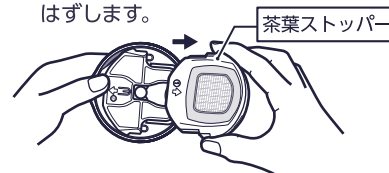
回転ふたがはずれ、飲み物が漏れたり、
やけどなどの恐れがあります。



ふたセットの分解方法

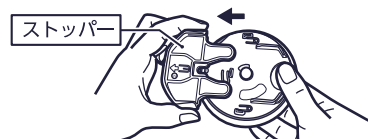
1 茶葉ストッパーをはずす

ふたセットから茶葉ストッパーを
はずします。

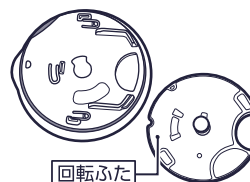


2 ストッパーをはずす

回転ふたを押さえながら
ストッパーをはずします。

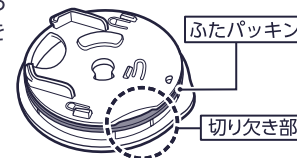


3 回転ふたをはずす



4 ふたパッキンをはずす

切り欠き部から
ふたパッキンを
はずします。



ふたセットの組立方法

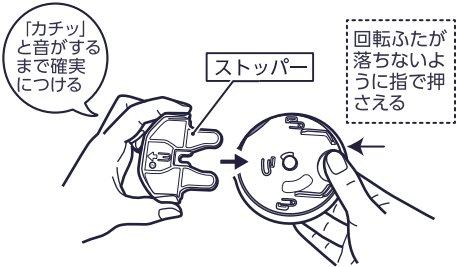
1 ふたパッキンをつける

ふたパッキンの凸部が外側になるようにつけます。



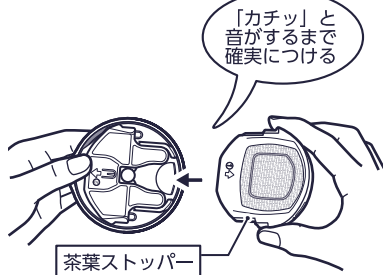
2 回転ふたとストッパーをつける

ふたに回転ふたを差し込み、手で押さえながらストッパーをつけます。



3 茶葉ストッパーをつける

「カチッ」と音がするまで確実につける



お手入れ

- におい・汚れの付着、カビ発生を 방지、いつまでも清潔にご使用いただくために、ご使用後は必ずお手入れをしてください。
- 必ず分解してからお手入れをしてください。(P.5「ふたセットの分解方法」参照)

本体

- ①ぬるま湯で薄めた台所用中性洗剤をスポンジに含ませて洗う
 - ②すすぎ洗いのあと、水気が残らないように乾燥させる
- 本体内側は、柄(え)のついた柔らかいスポンジブラシなどで洗ってください。

ふたセット

- ①ぬるま湯で薄めた台所用中性洗剤をスポンジに含ませて洗う
 - ②すすぎ洗いのあと、水が残らないように数回振り、水気をふいてよく乾燥させる
- ふたセットは分解した状態でそれぞれ洗って、乾燥させてください。
 - 洗いにくい部分は市販の小型ブラシなどで洗ってください。

お手入れ時の注意

- 煮沸はしないでください。また、食器洗い乾燥機・食器乾燥器などは使用しないでください。
- シンナー・ベンジン・みがき粉・研磨剤入り洗剤・たわし類(ナイロン・金属製など)・メラミンスポンジ・スポンジのナイロン面などを使用しないでください。製品を損傷する原因になります。
- 塩素系漂白剤は使用しないでください。また、本体外側の塗装・印刷・シールは、塩素系以外の漂白剤でも、はがれる原因になるため、お手入れには使用しないでください。
- 本体は丸洗いができますが、つけ洗い(水中に放置)はしないでください。
- 長期間ご使用にならない場合は、ぬるま湯が水で十分洗い、よく乾燥させて高温・多湿を避け保管してください。製品が損傷する原因になります。

お手入れ つづき

赤さび状の斑点や水アカなどのお手入れ

使用中、水質・不純物などにより本体内側に赤さび状の斑点が出たり水アカが付着することがあります。このような場合は、食酢を約10%加えた湯を入れ、ふたセットをつけずに30分~1時間置いたあと、本体内側をよく洗ってください。(P.6、7「お手入れ」参照)

茶しぶなどのお手入れ

本体内側・ふたセットにこびりついた茶しぶ・コーヒーなどの汚れには「ピカボトルシリーズ ステンレスボトル用洗剤」をご利用ください。(別売品)(P.8参照)
 ●「ピカボトルシリーズ ステンレスボトル用洗剤」を使用する場合は、ふたセットを本体からはずしてください。

故障かなと思ったとき

症状	原因	処置
ふたセットから飲み物が漏れる	ふたパッキンが正しく、しっかりつけられていますか。	ふたパッキンの取り付け位置や方向・浮きがないことを確認してください。(P.6「ふたセットの組立」参照)
	ふたパッキンが汚れていませんか。	お手入れ方法を参考にし、お手入れをしてください。(P.6、7「お手入れ」参照)
	飲み物を入れすぎていませんか。	少量の飲み物を捨て、正しい量にしてください。(P.2「飲み物の位置」参照)
飲み物や本体内側・ふたセットがにおう	飲み物を長時間入れたままにしたり、本体内側・ふたセットに茶しぶなどの汚れが付着していませんか。また、においが強いものを入れていませんか。	お手入れ方法を参考にし、お手入れをしてください。汚れが落ちにくい場合は「ピカボトルシリーズ ステンレスボトル用洗剤」をご利用ください。(P.6、7「お手入れ」参照)
保温(保冷)が効かない	十分に熱い(冷たい)飲み物を入れていませんか? また、飲み物の量が少なくないですか?	十分に熱い(冷たい)飲み物を正しい位置まで入れてください。あらかじめ本体に熱湯(冷水)を入れ、1分程度予熱(予冷)しておくことと保温(保冷)により効果的です。
本体塗装部にスジ状の傷のような跡がつく	金属などがこすれて発生した金属粉が付着したものです。	柔らかい消しゴムで消してください。
飲み物に茶葉が混ざる	スムーズに飲み物が飲めるようにふたと茶葉ストッパーの間にわずかなすき間を設けており、茶葉が漏れることがあります。異常ではありません。	
本体を振ると「シャカシャカ」という音がする	保温・保冷効果を高めるために、本体内部に入っている金属箔がこすれて出る音です。異常ではありません。	